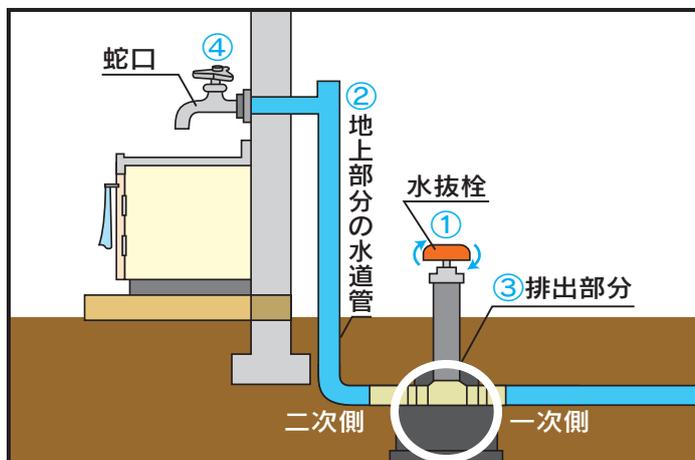
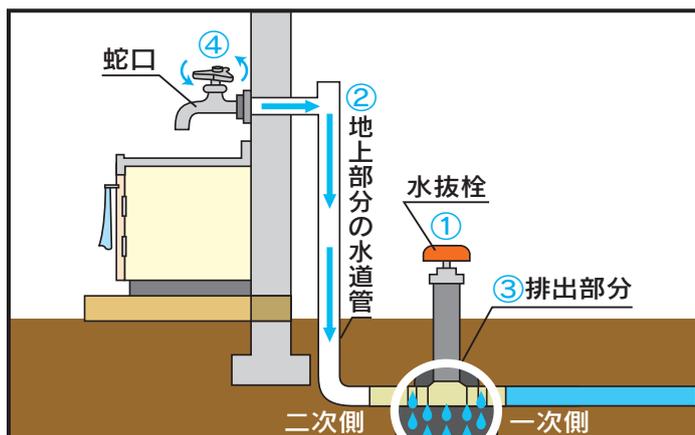


水抜栓の仕組みを知って、水道管の凍結を防ぐ!

水抜の手順

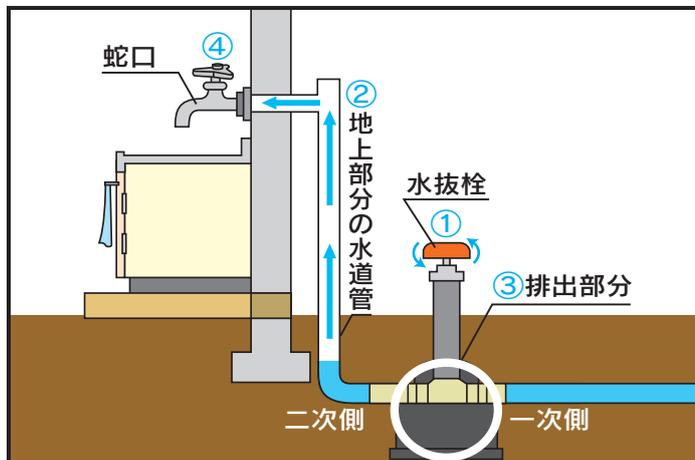


A. 水抜栓を全閉にする。



水道管の水が地中に排出されます。

B. 蛇口を開ける。



C. 使用の際は、蛇口を閉めてから水抜栓を全開にする。

水抜栓の仕組み

Ⅰ 水抜栓(①)は、閉める(右回)ことで、水抜栓より外側(二次側)から入ってくる水を止めると同時に、水抜栓より内側(一次側)の地上部分の水道管(②)内に溜まっている水を排出する(抜く)ため排出部分(③)が開きます。

Ⅱ その際、蛇口(④)を開く(左回)ことにより地上部分の水道管に空気が入り※、それにより管内の水が排出されます。

※水の入ったストローの片方の端を指で塞いでいると、もう片方からは水は排出されないのと同じ原理で、塞いでいた指を離し、ストロー内に空気を入れることにより、水が排出されます。



冬場の水道管の凍結を防ぐ方法として水抜きがあります。水抜きとは水抜栓を操作することで水道管内の水を排出する操作です。水抜栓の仕組みを正しく理解し、水道管の凍結を防ぎましょう!

水抜栓からの漏水

水抜栓の操作を誤ることで思わぬ漏水が発生します。

水抜栓を閉める際の漏水

水抜栓は完全に閉まっていないと、二次側から入ってくる水を完全に止めることが出来ず、その水は排出部分からそのまま排出されてしまいます。

水抜栓を開ける際の漏水

水抜栓を開けると同時に排出部分が閉まりますが、水抜栓を完全に開けないと排出部分が完全に閉まらず、二次側から入ってきた水は排出部分からそのまま排出されてしまいます。

長期不在や引越越し、冬場における水抜きの際は水抜栓の誤操作により思わぬ使用水量とならないよう、水抜栓の開閉操作は完全に行いましょう!